

## 自己評価報告書

平成 23 年 4 月 15 日現在

機関番号：14501  
研究種目：基盤研究（A）  
研究期間：2008～2011  
課題番号：20243026  
研究課題名（和文） アジア流通革命の基本構造－消費者行動調査をベースとした理論的・実証的研究  
研究課題名（英文） The Nature of Supermarket Revolution in East Asia: With a Central Focus on the Theoretical and Empirical Analysis of Consumers' Shopping Behavior  
研究代表者  
丸山 雅祥（MARUYAMA MASAYOSHI）  
神戸大学・大学院経営学研究科・教授  
研究者番号：60135928

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：経営学・商学

キーワード：東アジア、流通革命、小売市場、卸売市場、消費者行動、スーパー、流通政策

## 1. 研究計画の概要

本研究では、日本、中国、韓国、台湾、ベトナムなどのアジア諸国を対象に、近年のアジア地域における流通革命の基本構造に関して理論的・実証的研究を進めている。具体的には、(1)消費者によるスーパーと伝統市場の選択要因に関する実証分析、(2)消費者側から見た伝統市場とスーパーに対する評価の実証分析、(3)流通関係者（卸売業者、伝統市場やスーパーなどの小売業者、および流通政策の担当者）への聞き取り調査、(4)伝統市場とスーパーとの補完性に関する実証分析、(5)アジアにおける流通変革の基本パターンの分析、(6)アジア流通モデルの構築、という6つのテーマに沿って、体系的な研究を進めている。

## 2. 研究の進捗状況

## (1) 研究活動の進捗状況

【平成 20 年 4 月～平成 20 年 6 月】：  
（理論的な分析枠組みの設定）

アジア流通革命をめぐる問題に関連した基礎的な資料、文献の収集、文献レビューを詳しく行い、理論的な分析枠組を設定する作業を行った。

【平成 20 年 7 月～平成 21 年 3 月】：  
（質問票のデザイン）

消費者については、(1)商品別の消費の購買行動、(2)買物場所の選択理由、(3)伝統市場と近代的な小売業態との長所と短所に関する消費者側の評価、などに関するアンケート調査を行い、さらに小売業者については、小売のオペレーションの特徴と問題点に関するアンケート調査を行うため、それぞれの

質問票のデザインを行った。さらに、質問票の内容を改善するため、調査対象諸国（日本、中国、台湾、韓国、ベトナム）においてフィールド調査を行い、小売業者および政策担当者、研究者との意見交換を行った。

【平成 21 年 4 月～平成 21 年 9 月】：  
（消費者へのアンケート調査を実施）

日本、台湾、中国（北京、上海）の各地域・調査対象において、消費者へのアンケート調査を実施した。現地の調査協力者にアンケートの内容を詳しく説明し、内容を理解してもらった上で、消費者に直接インタビューし、アンケート表に記入してもらった。さらに、小売構造と消費者行動について資料収集を行うため、現地の伝統市場やスーパーなどの小売施設を訪問し、担当者からヒアリングを行うと共に、各国の流通研究者との意見交換を行った。

【平成 21 年 10 月～平成 22 年 3 月】：  
（消費者へのアンケート調査を実施）

中国（広州）、韓国（ソウル、釜山）の各地域・調査対象において、現地の調査協力者により、消費者へのアンケート調査を実施した。同時に、現地の伝統市場やスーパーなどの小売施設を訪問し、担当者からヒアリングを行うと共に、各国の流通研究者との意見交換を行った。

【平成 22 年 4 月～平成 22 年 9 月】：  
（消費者のアンケート調査の実証分析）

日本、台湾、中国（北京、上海）の各地域・調査対象において実施した消費者へのアンケート調査についてデータの入力作業と整理を行った。さらに、(1)消費者の店舗選択の決定要因、(2)消費者の小売業態に対する評価などについて、因子分析、主成分分析、

プロビット分析、コレスポネンズ分析などによる実証分析を行った。

【平成 22 年 10 月～平成 23 年 3 月】:

これまで得られた実証研究の結果について、研究への助言やアドバイスを受けるため、研究者との間で密接な意見交換、ならびに海外研究協力者とのミーティングを行った。

#### (2) 研究成果の進捗状況

本研究の成果の一部は、以下のような形で対外的に発信した（詳細は項目 5 を参照）。

- ① 研究成果の一部を専門論文としてまとめ、国際学会において報告した。
- ② 研究成果を査読付き国際雑誌に投稿した。その一部は、すでに査読付き国際誌に公開され、広く研究成果を公開した。

#### 3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由) 研究成果がすでに査読付き国際誌から公開されており、今後も継続的に研究成果が生まれると判断されるため。

#### 4. 今後の研究の推進方策

- (1) 消費者行動の実証分析の継続
- (2) アジア流通モデルの構築
- (3) 研究成果の学会報告、専門誌への投稿
- (4) 研究を総括するセミナーの開催
- (5) 研究成果の出版

#### 5. 代表的な研究成果

(1) [雑誌論文] (計 23 件)

- ① Masayoshi Maruyama and Yu Yamashita, “The Logic of Franchise Contracts: Empirical Results of Japan,” *Japan and the World Economy*, Vol.22, pp. 183-192, 2010, 査読有.
- ② Masayoshi Maruyama and Le Viet Trung, “The Nature of Informal Food Bazaars: Empirical Results for Urban Hanoi, Vietnam,” *Journal of Retailing and Consumer Services*, Vol.17, Issue 1, pp.1-9, 2010, 査読有.
- ③ Masayoshi Maruyama and Le Viet Trung, “High Shopping Frequency of Vietnamese Consumers: Theory and Measurement,” *Applied Economics Letters*, Vol.16, Issue 4, pp.411-415, 2009, 査読有.
- ④ Kenji Matsui, “Effects of Wholesaler Concentration on Retailers by Format: Evidence from Japanese Brand-level Price Data”, *Applied Economics*, Vol.42, pp.2379-2391, 2010, 査読有
- ⑤ Kenji Matsui, “Returns Policy, New Model Introduction, and Consumer Welfare,” *International Journal of Production Economics*, Vol.124, pp.299-309, 2010, 査読有
- ⑥ Flath, David and Tatsuhiko Nariu, “The

Complexity of Wholesale Distribution Channels in Japan,” *The Japanese Economy*, Vol.35, pp. 68-86, 2008, 査読無

(2) [学会発表] (計 13 件)

- ① Masayoshi Maruyama and Le Viet Trung, “Modern Retailers in a Transition Economy: The Case of Vietnam”, The 12th East Asian Economic Association Convention 2010, October 2-3, 2010, Seoul, Korea, 査読有
- ② Masayoshi Maruyama and Yuncheol Jeong, “Retail Store Choice of Korean Consumers: Empirical Results”, The 12th East Asian Economic Association Convention 2010, October 2-3, 2010, Seoul, Korea, 査読有
- ③ Masayoshi Maruyama and Yamashita Yu, “Franchise Fees and Royalties: Theory and Empirical Results”, The 17th International Conference on Recent Advances in Retailing and Services Science, (The European Institute of Retailing and Service Studies, EIRASS), July 2-5, 2010, Istanbul, Turkey, 査読有
- ④ Kenji Matsui, “Concentration of Marketing Channels and Brand-level Retailer Margins,” 2010 American Marketing Association Winter Educators' Conference, February 21, 2010, New Orleans, US. 査読有
- ⑤ Masayoshi Maruyama and Le Viet Trung, “Modern Retailing in Vietnam: Problems and Prospects,” The All China Economics International Conference, December 14-16, 2009, City University of Hong Kong. 査読有
- ⑥ Masayoshi Maruyama and Le Viet Trung, “The Nature of Pavement Economy in Transition Economies: The Case of Vietnam”, The 11th International Convention of the East Asian Economic Association, November 15-16, 2008, Manila, Philippines, 査読有
- ⑦ Kenji Matsui, “Measuring Retailer Bargaining Power over Wholesalers: An Inter-brand Analysis,” 2008 American Marketing Association Summer Marketing Educators' Conference, August 11, 2008, San Diego, USA, 査読有
- ⑧ Masayoshi Maruyama and Le Viet Trung, “The Revolution of Distribution Systems in Transition Economies: Empirical Analysis of Consumer Behavior in Hanoi, Vietnam,” The 37th European Marketing Academy Conference, May 27-30, 2008, Brighton, UK. 査読有

(3) [図書] (計 1 件)

丸山雅祥「経営の経済学: Business Economics」(新版)、有斐閣、pp.1-322, 2011.

(4) その他 (ホームページ情報)

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/en/staff/maruyama.html>